

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（全体）

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名	サクラ邸式番館
住 所	北九州市小倉南区企救丘５丁目4-11
電話番号	093-967-6570

事業所番号	4017701741
管理者名	松本 航
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点		点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	8	点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援Ａ型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
150
点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	31,404	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,272	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.3	時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	20,969,624	円	利用者に支払った賃金総額	19,188,407	円
			収支	1,781,217	円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	27,245,473	円	利用者に支払った賃金総額	20,375,476	円
			収支	6,869,997	円
前年度（年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	31,149,073	円	利用者に支払った賃金総額	30,445,546	円
			収支	703,527	円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	◎利用者を職員として登用する制度を定めている	在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項	
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ
◎研修計画を策定している	◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	◎先進的事業所の視察・実習の実施している
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している	※研修実施日12月16日	もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
※研修名「障害者ケアマネジメント研修会」	※学会誌等名	※先進的事業所名（株）アルサ
研修講師大塚文氏	※掲載日月日	実施日/参加者数12月16日2人
実施日・受講者数12月25日1人	発表テーマ	※他の事業所名
		実施日/参加者数日月日人
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアサポーターの配置
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	◎職員の人事評価制度を整備している	◎ピアサポーターを配置している
※商談会等名東京インターナショナルギフトショウ	◎当該人事評価制度を周知している	◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
主催者名（株）ビジネスガイド社	人事評価制度の制定日令和3年3月23日	※配置期間日月日～日月日
日時2月14日	人事評価制度の対象職員数6名	就業時間
内容展示会視察	うち昇給・昇格を行った者6名	職務内容
	当該人事評価制度の周知方法就業規則に明記	
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	
※評価を受けた日月日	※認証を受けた日月日	
第三者評価機関	規格等の内容	





(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
※受理日年月日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	サクラ邸式番館	事業所番号	4017701741
住 所	北九州市小倉南区企救丘 5 丁目4-11	管理者名	松本 航
電話番号	093-964-6570	対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要	
<p><活動内容> 「障害者雇用についての研修会・発表会」</p> <p>活動場所 レイウッドリネン工場・老人施設・校区</p> <p>実施日程 4月1日～3月31日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>機械の操作・リネン品の投入から仕上げ作業・校区内の清掃作業</p> <p>利用者数 等 20名程度</p>	<p><活動の様子></p> <div></div> <p>《地域の清掃活動》</p> <div></div> <div></div> <p>《老人施設での作業》</p> <div></div> <p>《レイウッドでの作業》</p>
<p><目的></p> <p>地域の清掃活動やボランティア活動への参加を通じて各々の存在意義を高める</p> <p>地域の様々な取り組みに多くの企業等が参加することで地域の活性化につながる</p> <p>ボランティア活動の成果と達成感を感じることで今後の活動に活かせる</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 公園内周辺の清掃効果</p> <p>得られた成果 障害施設及び障害者への理解</p> <p>課題点 町内会の方々への挨拶等の指導</p>	

連携先の企業等の意見または評価			
<p>各施設の実情を知り共感できるところも多く、課題についても共通するものがあり今後の糧となることができた。今後も研修会を開催してほしい。</p>			
連携先企業名	(株) レイウッド・トータル介護ネット	担当者名	立石 恵子

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	サクラ邸式番館	事業所番号	4017701741
住 所	北九州市小倉南区企救丘 5 丁目4-11	管理者名	松本 航
電話番号	093-967-6570	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>① (株) アルサ小倉工場 R 6 年12月16日 障害者福祉事業所から 4 社が参加し講演・質疑応答を行った。 各施設から問題提起を受けて意見交換した。その後施設見学 スタッフ1名、利用者 2 名</p> <p>② 結束機の研修指導 (指導者: アルサ工場スタッフ) R7年2月12日 結束機導入に向けてアルサ工場から来ていただいて実地指導を行った。 スタッフ3名、利用者6名</p> <p><目的></p> <p>①障害者雇用についての情報提供や運営の在り方等について検討する機会を設け お互いに連携しあいながら利用者の知識・能力向上と長期雇用につなげていく。 利用者は長期雇用となることで安定した生活に繋がる。</p> <p>②利用者のタオル等の結束作業の効率を高めるために結束機を導入した</p> <p><成果></p> <p>①各施設での問題点を共有し、進んでいるところの教訓を学ぶことが出来た。 長期的な継続雇用実現のために各利用者ごとに仕事の質・量・環境を整える。 使用機器の安全対策、適切な配置転換も必要。 今後の課題は、一般就労を目指してチャレンジアップの取り組みなどを検討 していく。</p> <p>②結束機の導入で作業効率がアップし、その他の作業に時間を回せるように なった。 機会の操作が出来た利用者は、当初は少なかったが徐々に出来る人が増えてきた 新しい機械の操作で視野が広がった。</p>	<p><活動の様子></p>  <p>《研修会の様子》</p>  <p>《施設見学》</p>
---	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>前年度以上のクオリティーの向上及び生産量の拡大の結果、高評価を頂いた。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>大型洗浄機器の取り扱い等の指導強化</p>	連携先企業 (担当者)	(株) アルサ中間工場 担当者 工場長 田中 亮平
---	-------------	---------------------------

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none">・研修会は、日常的な作業効率化のために問題点を共有することで解決策につながることや、進んだ取り組みを学習する機会となった。・施設見学では、工場の機械が早いスピードで動いていることに驚いた。また、多くの人が働いていることがわかりました。・洗濯ものの汚れや破れなどよく観察されていて品物を大切にされていることに感動した。・施設の中が整理整頓が出来て作業しやすい環境だったので自分の事業所でも整理整頓に気を付けようと思った。・新しい機械の操作を覚えることで仕事に対して意欲が出てきた。・結束作業が苦手だったが機械の導入でうまく出来るようになった。
